

テーマ 気づき合い!リフレクシオンで技能 ~対話型教員研修活動~

カテゴリー ⑤その他(人材育成)

編集: 教員研修委員

〔教育理念〕

人間の尊厳と人間愛の精神が学生一人ひとりに根つき、変化し続ける社会の中で看護を実践できるための基礎的能力を養い、人々の健康と幸福な生活の向上を目指し、保健・医療・福祉の中で社会に貢献できる専門職業人の育成を行う

〔学校概要〕

学 校 名: 三草会札幌看護専門学校
所 在 地: 北海道札幌市東区北 36 条
東 1 丁目 4-12
課 程 名: 3 年課程
1 学年定員: 40 名
就 業 年 限: 3 年



研修内容

本校は、令和4年度で開校6年目を迎えました。開校時の在籍教員のうち教員養成講習会を終了したばかりの新人看護教員が4名おり、教員経験0年~5年未満が約半数を占める組織でした。そのため、開校時より看護教育実践能力の向上を目的とした自己研鑽・相互研鑽の機会を得られるように教員研修委員を学校組織に位置づけ、年間計画を立案して教員間の「対話」を重視しながらリフレクシオンの機会を増やし、プリセプター制度を導入しサポート体制を整えた中で教育活動を行ってきました。

開校時より6年間実施してきた教員研修の内容として、「模擬授業」「授業研究」「学会報告会」「事例検討会」「授業評価」をご報告いたします。

1 <模擬授業> 初回授業1か月前

新任教員を対象に担当する科目の授業案を作成し実践と客観的な評価をもとに具体的な改善点を明確にしています。先輩教員を学生役と参観者に置き、授業評価シートを活用し相互評価を行い、学生役の教員も含めた全員で事後研究を実施しています。

2 <授業研究> 初回又は模擬授業で計画した授業時

授業リフレクシオンにより、実施した授業の振り返りを意識的に行い、授業改善の方策を明確にしなが実践能力の向上を目的にしています。

実際に参観者が「授業の見学」を行い、授業者による「自己リフレクシオン」、授業者と参加者による「対話」で構成し、継続的に学び合える環境を整えています。

対話では、参観者は自分が学んだ点や授業者が気づいていない新たな視点の提供を心がけています!

3 <授業評価>

学生の主体的・能動的な学びを引き出す授業方法の工夫に取り組むため、担当する科目の終講時に学生へ無記名のアンケートを実施します。

教員自身も教員用のアンケートを記載し、学生分と合わせて集計して校長先生のアドバイスを受け、自己分析・課題を明確化し、授業の改善を図っています。

4 <学会報告会> 年1~2回開催

全国の領域別学会や研修で得た学びを報告し合い、今後の看護教育実践活動への自己の学びの成果と課題を見出す機会にしています。



5 <事例検討会> 年1回開催

事例に対して建設的な支援を行い、問題解決に向けて教員間で意見交換を行うことで、抱え込みを回避し、相互の協働関係の構築を図ります。そして、学生の豊かな生活・学習のための継続的支援につなげています。

6 【開校当時新入教員であった6年目教員より】

本校の自慢は、新人・先輩教員というキャリアの垣根を超え、お互いの気づき・アイデアを「対話」重視で共有していることです。6期生の学生を迎えた今、学びの財産を学生に、そして看護師養成校としての役割を果たし続けていきたいです。